

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公表番号】特表 2021-503853 (P2021-503853A)
 【公表日】令和 3 年 2 月 12 日 (2021.2.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2021-006
 【出願番号】特願 2020-527820 (P2020-527820)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 27/26 (2006.01)

H 0 4 W 48/10 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 L 27/26 1 1 4

H 0 4 W 48/10

H 0 4 W 72/04 1 3 6

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 7 日 (2021.6.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報送信方法であって、

制御リソースセットの構成情報を物理報知チャネル上で搬送することを備え、前記構成情報を用いて、前記制御リソースセットの時間領域位置情報および周波数領域位置情報の少なくとも一方が端末に対して示され、

前記時間領域位置情報は、前記制御リソースセットが存在するスロットの情報と、前記スロット内の前記制御リソースセットによって占有されるシンボルの位置情報とを備え、前記スロット内の前記制御リソースセットによって占有される前記シンボルの前記位置情報は、前記スロット内の前記制御リソースセットによって占有される前記シンボルの開始シンボルインデックスと、前記スロット内の前記制御リソースセットが占有する前記シンボルの数とを備え、前記方法はさらに、

前記構成情報に従って前記制御リソースセットを前記端末に送信することを備える、方法。

【請求項 2】

前記制御リソースセットの前記構成情報は前記制御リソースセットの帯域幅情報を備え

前記制御リソースセットの前記構成情報は前記制御リソースセットの前記周波数領域位置情報を備え、前記周波数領域位置情報は制御リソースセットと同期信号ブロックとの間の周波数オフセットによって示される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記制御リソースセットが存在する前記スロットは、同期信号ブロックを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記制御リソースセットの前記構成情報をさらに用いて、前記制御リソースセットが前記同期信号ブロックを含む前記スロットで送信されるか否か、または前記制御リソースセ

ットが前記同期信号ブロックを含まない前記スロットで送信されるか否かが示される、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記制御リソースセットが前記同期信号ブロックを含む前記スロットおよび前記同期信号ブロックを含まない前記スロットの両方で送信される場合、前記同期信号ブロックを含む前記スロットおよび前記同期信号ブロックを含まない前記スロットの両方における前記制御リソースセットについて同じリソースマッピング規則が採用される、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 6】

前記制御リソースセットの前記構成情報は、隣接するモニタリングウィンドウ同士の間の時間領域オフセット、およびモニタリングウィンドウの開始位置、の少なくとも 1 つを備え、前記制御リソースセットのモニタリングウィンドウは前記制御リソースセットの少なくとも 1 度のモニタリング機会を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記制御リソースセットの前記モニタリングウィンドウは同期信号ブロックに対応する、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記制御リソースセットの前記モニタリングウィンドウの前記時間領域継続期間は 1 スロット以上である、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】

前記隣接するモニタリングウィンドウ同士の間の前記時間領域オフセットは、0、前記モニタリングウィンドウの前記時間領域継続期間、および前記モニタリングウィンドウの前記時間領域継続期間の $1/X$ 、の少なくとも一つを備え、 X は 1 よりも大きい整数であり、 X の値は予め定められたプロトコルによって予め定義されている、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 10】

情報受信方法であって、

制御リソースセットの構成情報を受信することを備え、前記制御リソースセットの前記構成情報は物理報知チャネル上で搬送され、前記構成情報を用いて、前記制御リソースセットの時間領域位置情報および周波数領域位置情報の少なくとも一方が示され、

前記時間領域位置情報は、前記制御リソースセットが存在するスロットの情報と、前記スロット内の前記制御リソースセットによって占有されるシンボルの位置情報とを備え、前記スロット内の前記制御リソースセットによって占有される前記シンボルの前記位置情報は、前記スロット内の前記制御リソースセットによって占有される前記シンボルの開始シンボルインデックスと、前記スロット内の前記制御リソースセットが占有する前記シンボルの数とを備え、前記方法はさらに、

前記構成情報に従って前記制御リソースセットを受信することを備える、方法。

【請求項 11】

前記制御リソースセットの前記構成情報は前記制御リソースセットの帯域幅情報を備え、

前記制御リソースセットの前記構成情報は前記制御リソースセットの前記周波数領域位置情報を備え、前記周波数領域位置情報は制御リソースセットと同期信号ブロックとの間の周波数オフセットによって示されるか、または、前記制御リソースセットが存在する前記スロットは、同期信号ブロックを備える、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記制御リソースセットの前記構成情報は、隣接するモニタリングウィンドウ同士の間の時間領域オフセット、およびモニタリングウィンドウの開始位置、の少なくとも一つを備え、前記制御リソースセットのモニタリングウィンドウは前記制御リソースセットの少なくとも 1 度のモニタリング機会を備える、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 13】

前記制御リソースセットの前記モニタリングウィンドウは同期信号ブロックに対応する、または、

前記制御リソースセットの前記モニタリングウィンドウの前記時間領域継続期間は1スロット以上である、または、

前記隣接するモニタリングウィンドウ同士の間の前記時間領域オフセットは、0、前記モニタリングウィンドウの前記時間領域継続期間、および前記モニタリングウィンドウの前記時間領域継続期間の $1/X$ 、の少なくとも一つを備え、 X は1よりも大きい整数であり、 X の値は予め定められたプロトコルによって予め定義されている、請求項12に記載の方法。

【請求項14】

情報送信装置であって、

制御リソースセットの構成情報を物理報知チャネル上で搬送するように構成された構成モジュールを備え、前記構成情報を用いて、前記制御リソースセットの時間領域位置情報および周波数領域位置情報の少なくとも一方が端末に対して示され、前記装置はさらに、

前記構成情報に従って前記制御リソースセットを送信するように構成された送信モジュールを備え、

前記制御リソースセットの前記構成情報は、前記制御リソースセットの前記時間領域位置情報を備え、前記時間領域位置情報は、前記制御リソースセットが存在するスロットの情報と、前記スロット内の前記制御リソースセットによって占有されるシンボルの位置情報とを備え、前記スロット内の前記制御リソースセットによって占有される前記シンボルの前記位置情報は、前記スロット内の前記制御リソースセットによって占有される前記シンボルの開始シンボルインデックスと、前記スロット内の前記制御リソースセットが占有する前記シンボルの数とを備える、装置。

【請求項15】

情報受信装置であって、

制御リソースセットの構成情報を受信するように構成された第1の受信モジュールを備え、前記制御リソースセットの前記構成情報は物理報知チャネル上で搬送され、前記構成情報を用いて、前記制御リソースセットの時間領域位置情報および周波数領域位置情報の少なくとも一方が示され、前記装置はさらに、

前記構成情報に従って前記制御リソースセットを受信するように構成された第2の受信モジュールを備え、

前記制御リソースセットの前記構成情報は、前記制御リソースセットの前記時間領域位置情報を備え、前記時間領域位置情報は、前記制御リソースセットが存在するスロットの情報と、前記スロット内の前記制御リソースセットによって占有されるシンボルの位置情報とを備え、前記スロット内の前記制御リソースセットによって占有される前記シンボルの前記位置情報は、前記スロット内の前記制御リソースセットによって占有される前記シンボルの開始シンボルインデックスと、前記スロット内の前記制御リソースセットが占有する前記シンボルの数とを備える、装置。